

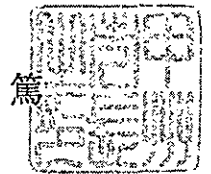
甲建収 第 9－93号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

甲州市

市長 田 邊



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

(回答)

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のあった標記の
ことについて、別紙のとおり回答いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

本市は中央自動車道が南端を横断し、勝沼インターチェンジが設置されているほか、東京、諏訪地方を結ぶ国道 20 号、多摩地域を結ぶ国道 411 号により構成されている

広域的な観光、交流を更に活発にするために中央自動車道勝沼インターチェンジ、国道県道からの主要幹線市道へのアクセスの円滑化を図り、道路の安全性、利便性の一層の向上を進める

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

本市は高速交通網として中央自動車道が横断し、勝沼インターチェンジが設置されている他、東京と山梨、諏訪地方を結ぶ国道 20 号、丹波山村を經由し多摩地域を結ぶ国道 411 号と県道 15 路線、市道 1,271 路線によって構成されている

関係機関と連携しながら道路網の整備を計画的に進めている

○課題

広域的な観光、交流を更に活発にするため、中央自動車道勝沼インターチェンジ、国道県道からの主要幹線市道へのアクセスの円滑化を図るためにも、早期に国道及び県道の拡幅、歩道設置の整備が求められる

②-2 地域の目指すべき将来像

定住と交流を支える便利で安全、安心な道路、交通のネットワークの確立に向け、中心市街地の生活道路に至るまで環境、景観面にも配慮した道づくりを目指す

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	・国道 411 号線拡幅改良 ・県道白井甲州線拡幅改良 ・西関東連絡道路の延長と連結路線の整備 ・塩山（停）大菩薩嶺線拡幅改良	・観光及び農産物の流通が促進できる ・利便性の一層の向上が図れる ・地域間の交流及び経済活動の活性化の促進	・地元より要望書あり
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	・県道平沢千野線歩道整備	・通学路の確保	・地域及び PTA より要望書あり